

令和2年度 第9回沖縄県アンダージュニアボクシング選考会 実施要項 実 施 要 項

1. 主 催 沖縄県ボクシング連盟
2. 後 援 琉球新報社
3. 主 管 沖縄県ボクシング連盟
4. 期 日 令和2年12月27日（日） ※1階級に複数申し込みがある階級のみ実施する。
1階級に1名の申し込み時は、その階級は実施しない。
5. 会 場 沖縄県立沖縄水産高等学校 武道場
6. 種 目 実戦競技のみとする。
7. 種 別 実戦競技：男子小学生の部・男子中学生の部・女子小学生の部・女子中学生の部
※小学生5～6年生、中学生1～3年生
8. 階 級

小学生の部	28-31kg級、31-34kg級、34-37kg級、37-40kg級、 40-43kg級、43-46kg級、46-49kg級、49-52kg級、 52-56kg級	(10ozグローブ) (10ozグローブ) (12ozグローブ)
中学生の部	30-33kg級、33-36kg級、36-39kg級、39-42kg級、42-45kg級、 45-48kg級、48-51kg級、51-54kg級、54-57kg級、 57-60kg級、60-64kg級、64-68kg級、68-72kg級	(10ozグローブ) (10ozグローブ) (12ozグローブ)
9. 競 技 日 程

	※ 競技を実施する階級のみ ※ 指導者1名、保護者1名のみ（2週間健康観察あり）
(1) 12月27日（日）	
8:30	スポーツエントリーチェック（健康診断記録・ユニフォーム・マウスガード確認）
8:50	集合・点呼・競技注意
9:00	健診・計量
10:00 予定	監督会議・組合せ抽選
13:00 予定	競技開始（高校生の競技終了後に行う）
競技終了後	選考結果発表

※ 参加申し込み後、新型コロナウイルス感染症の状況により、実施できない場合もある。
実施できない場合は、本連盟理事会にて選考を行う。（スパーリングまたは書類選考）

10. 競 技 規 則 （一社）日本ボクシング連盟競技規則及びアンダージュニアボクシング実施要項による。
女子の健診計量に関しては女子ボクシング実施基準による。
11. 競 技 方 法
実戦競技： ①小学生部は、全ての競技を1分30秒3ラウンド、また中学生の部は全ての競技2分00秒3ラウンドとする。
②（一社）日本ボクシング連盟競技規則に則り採点を行う。
12. 参 加 資 格
 - (1)本年度（一社）日本ボクシング連盟に登録済みの選手であること。
 - (2)技術、体力、人格ともに全国大会出場にふさわしいと認めた選手であること。
 - (3)保護者同意欄に本大会出場承認の署名押印がされていること。
(参加選手については、選手手帳の包括的同意欄及び試合個別同意欄の両方の署名押印が必要)
 - (4)実践練習開期間が6カ月以上アマチュアボクシングの練習を継続して行い、沖縄県ボクシング連盟の承諾を得た者。
(初出場の生徒については実戦競技出場資格証明書を監督会議時に提出すること。)
 - (5)本年度スポーツ安全保険に加入していること。又はこれと同等以上の保障のある保険に加入していること。
後者については保険加入を示す証書の写しを提出すること。
 - (6)競技について
 - ①演技競技C級以上の認定を受けていること。
 - ②選手手帳に総合健診受診結果又は本年度学校医の証明書の記載がされていること。
 - ③頭部CTまたはMRI検査を受けて、別紙証明書の記載がされていること。
 - (7)競技大会には保護者が必ず同伴すること。
13. 参 加 申 込
 - (1)申し込み方法
 - (ア) 参加申込書（Excelファイル）を沖縄県ボクシング連盟HP（<https://okinawa.jabf-revival.com>）よりダウンロード等すること。
 - (イ) 参加者は、所定の参加申込書に必要な事項を入力の上、メールで期日までに申込みこと。
電話による申し込みは受付けない。
 - (ウ) 原本（押印あり）は監督会議時に提出すること。
 - (2)申込先 メールにて提出すること。（ただし、メール使用ができない場合FAX可）
〒900-0026 那覇市奥武山町51-2 沖縄県体協スポーツ会館307号室 沖縄県ボクシング連盟 宛
メールアドレス： okinawa@jabf-revival.com TEL:070-5270-6561 FAX:098-858-2938
 - (3)申込締め切り 令和2年11月25日（水）17時必着。
 - (4)申し込み後の選手の変更及び階級変更は認めない。

14. 監督会議

- (1) 監督会議 日時：11月28日（土）10時。場所：奥武山ボクシング会館。
 ※当日開催している高校新人大会の競技進行により、時間の変更がある場合があります。
- (2) 監督は必ず参加すること。時間厳守。参加がないものは出場を認めない。
- (3) 以下を納入すること。
- ①参加料 1人1,500円 ※今年度に限る。
 - ②選手登録料 1人2,500円、選手手帳料1,000円
 - ③団体負担金（15,000円）※年度毎に収める ※今年度に限る。
 - ④令和2年度スポーツ安全保険料1人1,450円。既に加入済み、または同等の保険に加入しているものは写しを提出。
 - ⑤九州選考会申し込み料 1人3,000円（前年度の参加費を参考）
 ※九州選考会に選考されない場合は、後日返金する。

15. 注意事項

- (1) 次のものを各自で持参すること。
- ①選手手帳（写真貼付済み・所定欄記入済みであること）
 - ②頭部CTまたはMRI検査の別紙証明書。
 - ③実戦競技健康申告書。
 - ④健康保険証。
 - ⑤実戦競技選手：男子・バンテージ、ヘッドギア、カッププロテクター、ガムシールド、心臓震盪防止パッドを持参のこと。
 女子・バンテージ、ヘッドギア、カッププロテクター、ガムシールド、心臓震盪防止パッド持参する他、中学生は、
 チェストガードを持参すること。小学生については本人がチェストガードを持参し本人が使用を
 申し出た場合又は主催者が必要と認めた場合はチェストガードを装着する。
 - ⑥赤系の色の入ったガムシールドは使用不可。バンテージ、ヘッドギアは検定品に限る。
 尚バンテージは検定品を拳の大きさに合わせ幅3cm～5cm、長さ1.7m～2.5mの範囲内に短縮しての使用は可とする。
 - ⑦ユニフォーム・ヘッドガード
 - ・ユニフォームはベルトラインの上下区別できるものを着用しなければならない。
 - ・ベルトラインは6～10センチ幅で明白に色別されていなければならない。
 - ・コーナーカラー（赤、青）のヘッドガードを着用しなければならない。
 - ・実戦競技選手は上半身はノースリーブ又はランニングシャツ、下半身はトランクスとする。
 但し、トランクスの長さは膝にかからないこと。ユニフォームやシューズにスパンコール入りや蛍光色などの装飾は一切禁止。
 - ・企業名（プロジム名を含む）が入っていないこと。選手個人名であっても名札程度の大きさの物しか認めない。
 - ・ひだ・たれなどの装飾や大きなスリットがないこと。5本指の履物は禁止。児童・生徒に相応しい服装を着用する。
- (2) 毛髪について
 男子・女子とも茶髪など染髪は認めない。
 男子：髪の毛は眉に前髪がかからないこと。
 女子：ヘッドギアからはみ出た髪が眼球に達してはならない。長髪はゴムバンド他で束ねるかヘアネットを使用し髪が
 ヘッドギアからはみ出さないようにしなければならない。ヘッドギアの下にヘアピンを使用してはならない。
- (3) 刺青に関してはその大小、場所を問わず、またシールによるものであっても出場における資格を失う。
- (4) プロ主催の競技会に参加し金品を受け取る等アマチュア資格に反している者は参加を認めない。
- (5) 競技中の疾病、負傷、障害等の応急処置は主催者が行うが、その後の責任は負わない。各自にて対応すること。
- (6) 監督、コーチ、セコトは役員又は選手登録をしていること。メインセコトは公認セコト資格C級以上を有していること。
 セコトはスポーツにふさわしい履き物と服装であること。
- (7) 負傷、病気等の為の備えとして選手、監督等は健康保険証を持参すること。
- (8) 大会参加に際して提供される個人情報は大大会活動にのみ利用し、これ以外の目的に利用することはない。
- (9) 申込後競技に出場できなくなった場合は必ず速やかに大会運営事務局に連絡すること。
- (10) 今年度の選手登録をしていないものは、監督会議に申し出て、登録申込を行うこと。（毎年必要）
- (11) 選手手帳を持っていないもの、2競技を記載するページが残っていないものは、監督会議に申し出て、
 選手手帳の発行手続きを行うこと。
- (12) 競技会初日の健診・計量時に健康申告書を持参すること。
- (13) 選考については沖縄県連盟の理事会において決定する。
- (14) 無観客での実施する。大会会場での観戦は、感染症対策のため出来ない。
- (15) 会場施設に入場は、事前に申請した指導者1名、保護者1名のみとする。
 ・大会前2週間、当日の健康観察シートを当日提出すること。発熱等の症状のある場合は、入場をできない。
 ・競技に関わる時間のみ会場に入ることとする。
 ・長時間待機など会場施設での滞在を控えるようにする。
- (16) 選考会にて、エントリーチェックを受けない場合は、別途で選手手帳、健康診断の記録のチェックを受けること。

以上